

将棋界の最年少記録

藤井聡太竜王(19)が王位、叡王、棋聖と合わせ、史上最年少で四冠を獲得しました。将棋界の若き天才の偉業の「主な記録」を見ても驚嘆させられます。

16年10月最年少14歳2カ月でプロ入り。18年2月最年少15歳6カ月で一般棋戦優勝。最年少で6段昇段。3月将棋大勝の記録四部門(最多対局、最多勝、勝率1位、最多連勝)を最年少15歳で独占。5月15歳9カ月の最年少で7段昇段。

20年7月棋聖を奪取、最年少17歳11カ月で初のタイトル獲得。8月王位を奪取し、最年少18歳1カ月で2冠達成と8段昇段。

21年4月竜王戦2組で優

勝、竜王戦ランキング戦は史上初の5期連続優勝でデビュー以来24戦無敗。7月棋聖を防衛し、最年少18歳11カ月でタイトル防衛と9段昇段。9月叡王を奪取し、最年少19歳1カ月で三冠に。11月竜王を奪取し、最年少19歳3カ月で四冠達成。

将棋界のスーパースターは「将棋は必ず未知の局面を迎えるので、一局ごとに新しい発見があります。判断が難しい局面で考えることが面白い」とその魅力を語っています。

生徒諸君は藤井竜王の今後も続く最年少記録に目を向けて欲しいと思います。藤井竜王は新聞で将棋の観戦記、海外のニュースを読む、歴史小説が好きだそうです。しかし、SNSは全くやらないそうです。

○語彙力チェック

①「仄聞」の用法で正しいものは次のどれか。

A いち早く仄聞するところ、彼は出国した。

B 仄聞するところ、彼は出国したもようだ。

② 次の文の正しいのはどれか。  
A そこはかとない残り香

B そこはかとある残り香

③ 「□□ばくの知識」と言うとき□□に入る語は次のどれか。

A ここ B どこ C そこ

④ 「措辞」の用法で正しいのは次のどれか。

A 丁寧に措辞して退出しました。

B この文章は措辞が巧みです。

⑤ 「咀嚼(そしゃく)」の用法で、間違っているのは次のどれか。

A 牛は餌(えさ)を咀嚼している。

B 講演の内容を咀嚼している。

C スポーツを咀嚼している。

(解答) ① B ② A ③ C ④ B ⑤ C